

平成27年度 先端研究設備利用に関する「機器分析技術交流会」

Bコース「質量分析法を用いたプロテオーム解析 データ解析方法について学ぶ - Mascotデータベースサーチ -」実施報告

コーディネーター：北海道大学創成研究機構グローバルファシリティセンター
機器分析受託部門 岡 征子

平成28年3月23日（水）

北海道大学 創成研究機構 グローバルファシリティセンター機器分析受託部門会議室『機器分析技術交流会』を開催いたしました。
本交流会は、名称を少しずつ変えながら継続され、今回で3年目を迎えます。「北海道内の機器分析を主たる業務とする技術職員を対象にした技術交流会」であるとともに、「技術職員自身がコーディネーターとして活動する会」であることが特徴となっています。今年はA・B 2コースが企画されました。

Bコースは、創成研究機構グローバルファシリティセンター機器分析受託部門の岡 征子がコーディネーターを務め、講師としてマトリックスサイエンス（株）高江洲宏智氏、サーモフィッシャーサイエンティフィック（株）肥後大輔氏をお迎えし、質量分析法を用いたプロテオーム解析とデータ解析方法について学びました。

受講者：学内（8名）、学外（5名）



アンケート結果 受講者13名

参加理由

興味があった	8
業務に役立つため	5
スキルアップのため	9
上司に勧められて	1
旅費が支給されるから	1

講義について

満足	9
どちらかといえば満足	4
どちらかといえば不満	0
不満	0

演習について

満足	9
どちらかといえば満足	4
どちらかといえば不満	0
不満	0

講義・演習について 感想ご意見など(抜粋)

- 今後の業務に生かしたい
- 実技も出来るのもっと良い
- プロテオーム解析の理解が深まった
- 専門外だが、逆に解析の苦労や前処理の難しさがわかった。
- 実践的な内容で良かった
- 職場に戻って先生方に情報提供したい
- 先生方の研究内容を理解しやすくなった
- なかなか聞けない内容なので参考になった
- 前処理手法についてもっと知りたいと思った

今後参加したい設備研修会は？

次世代シーケンサー/STEM / AFM / NMR / バイオインフォマティクス
NGS / 低温室での実験内容等/ 共焦点レーザー顕微鏡 / 電子顕微鏡等 /
バイオイメージングに関連する設備

実施スケジュール

8:45～	受付
9:00～ 9:20	開会、自己紹介
9:20～ 9:40	装置見学
9:40～ 11:00	「Proteome解析の前処理、測定の実験とコツ」
11:10～11:20	休憩
11:20～12:00	MSデータ取得実演
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	「MASCOT概要・操作・結果解釈の説明」
15:00～15:40	「MASCOT設定変更/データベース・検索の管理・更新」
15:40～15:50	休憩
15:50～16:00	「取り扱い他製品について」
16:10～16:00	質疑応答
16:30～17:00	交流会

主催：創成研究機構 グローバルファシリティセンター（GFC）